

平成26年度
中間決算説明資料

株式会社 琉球銀行

【 目 次 】

I 平成27年3月期中間決算ハイライト	単・連	1～8
II 平成27年3月期中間決算の概況		
1. 損益状況	単・連	9・10
2. 業務純益	単	11
3. 利鞘	単	11
4. 有価証券関係損益	単	11
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連	12
6. ROE	単	12
III 貸出金等の状況		
1. リスク管理債権の状況	単・連	13
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	14
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	14
4. 金融再生法開示債権	単・連	15
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	15
6. 開示債権の状況1	—	16
①自己査定結果(債務者区分)	単	16
②自己査定結果(分類状況)	単	16
7. 開示債権の状況2(図表)	単	17
8. 業種別貸出状況等	—	18
①業種別貸出金	単	18
②業種別リスク管理債権	単	18
③卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、 不良債権残高	単	19
④消費者ローン残高	単	19
⑤中小企業等貸出金	単	19
⑥信用保証協会保証付き融資	単	20
⑦系列ノンバンク向け融資残高	単	20
9. 預金、貸出金の残高	単	20
10. 個人、法人預金(平残)	単	20
<参考資料>		
1. 業績等予想	単	21
2. 従業員・店舗等	単	21
3. 保有株式について	単	22
4. 不良債権について	単・連	22・23

I 平成27年3月期中間決算ハイライト

1. 損益の状況（単体）

2期連続の増収増益となりました(中間純利益ベース)。

(単位：億円)

	26年9月期		25年9月期
		増減額	
経常収益	191	+2	189
業務粗利益	155	+4	151
経費	111	0	111
実質業務純益	43	+3	40
ネット与信コスト	3	▲7	10
経常利益	40	+11	29
法人税等合計	15	+6	9
中間純利益	24	+4	20

* 実質業務純益＝業務粗利益－経費

2. 損益の状況（連結）

単体の要因のほか、琉球リースの連結子会社化等により増収・増益となりました。

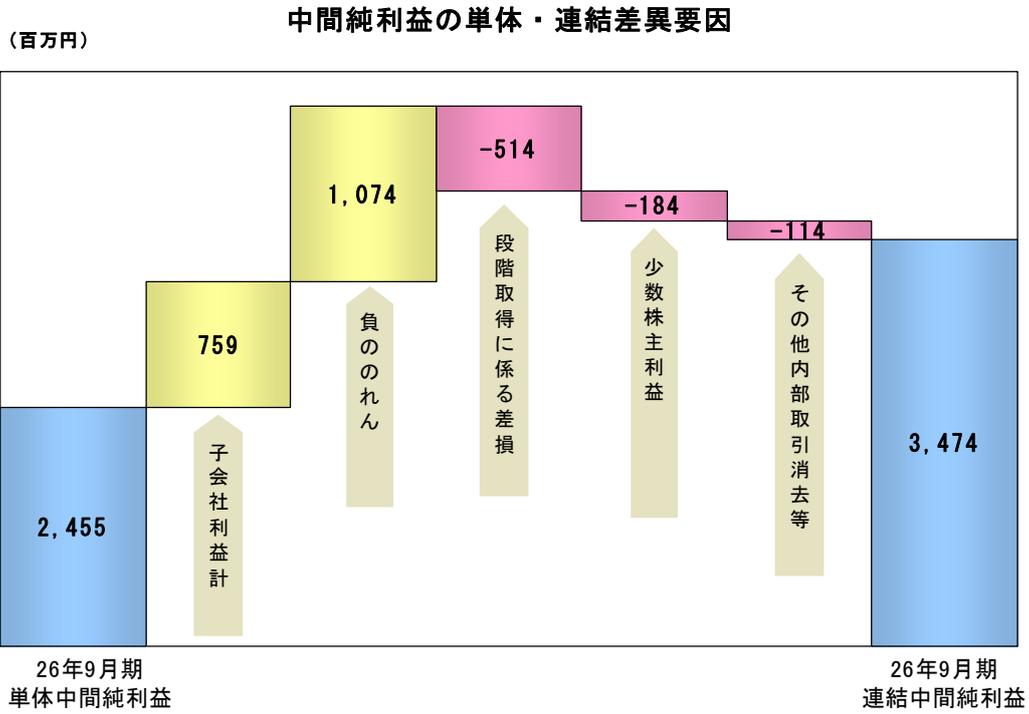
(単位：億円)

	26年9月期		25年9月期
		増減額	
連結経常収益	270	+75	195
うち資金運用収益	150	+2	148
うち役務取引等収	38	+3	35
うちその他業務収	73	+70	3
連結経常費用	221	+58	163
うち資金調達費用	11	0	11
うち役務取引等費	17	0	17
うちその他業務費	63	+63	0
うち営業経費	119	+4	115
連結経常利益	49	+18	31
特別損益 ^(*)	5	+5	▲0
法人税等合計	18	+7	11
少数株主利益	1	0	1
連結中間純利益	34	+16	18

* 平成26年9月期の特別損益は、琉球リース子会社化に伴う負ののれん発生益10億円（特別利益）および段階取得に係る差損5億円（特別損失）が主な内訳です。

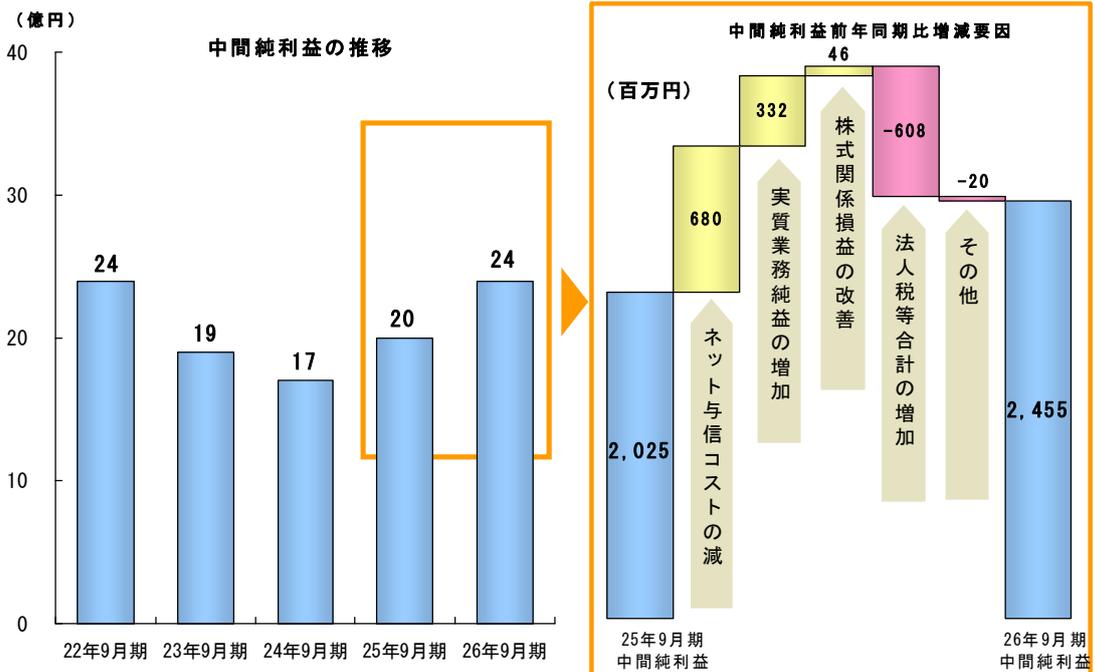
3. 中間純利益の単体・連結差異要因

琉球リースの連結子会社化を主因に連単倍率は1.4倍となりました。



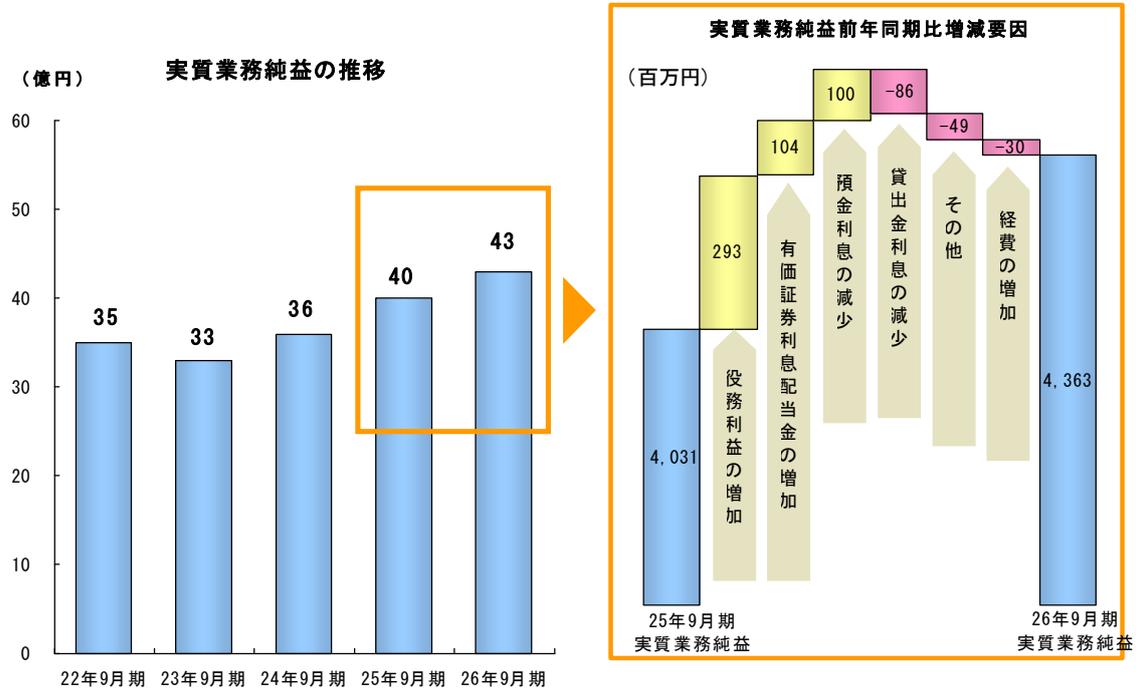
4. 中間純利益の増減要因 (単体)

実質業務純益の増加、与信コストの減少を主因に、中間純利益は2期連続の増加となりました。



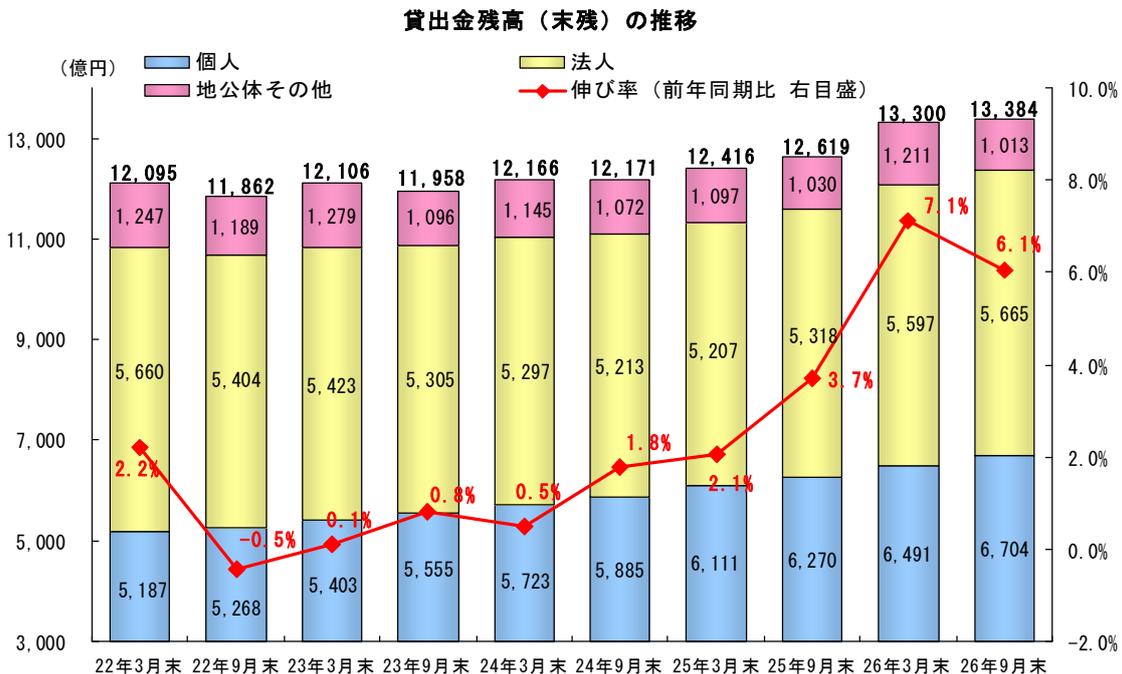
5. 実質業務純益の増減要因（単体）

貸出金利息の減少や物件費を中心とした経費の増加があったものの、預金利息の減少や役務利益の増加、有価証券利息配当金の増加等により、前年同期を3億32百万円上回る43億63百万円となりました。

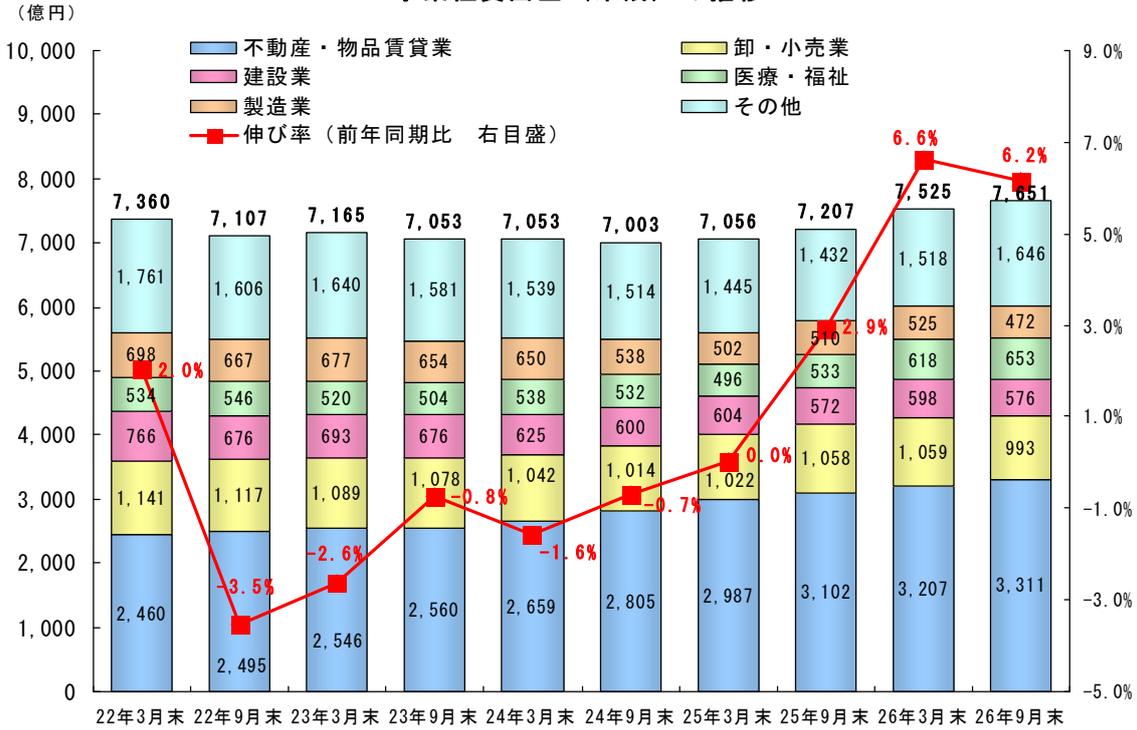


6. 貸出金残高の推移（単体）

個人向け貸出が住宅ローンやカードローンを中心に好調に推移し、法人向け貸出も医療・福祉分野への対応やアパート建築資金需要が堅調に推移したことから、前期末を84億3百万円上回る1兆3,384億10百万円となりました。

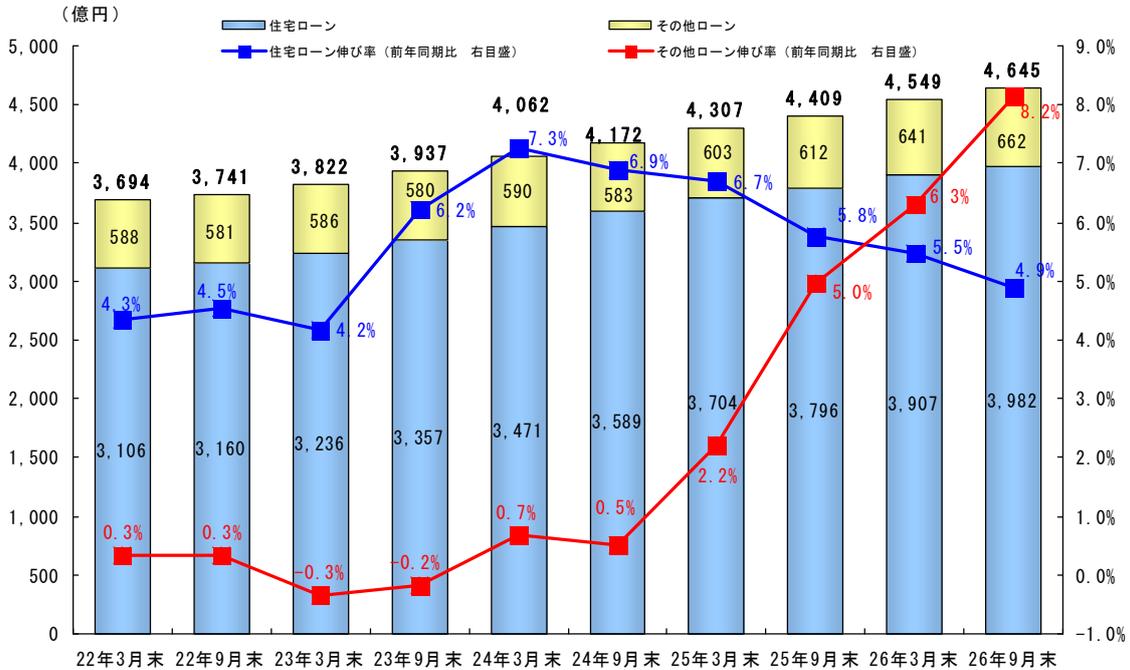


事業性貸出金（末残）の推移



* 個人事業性貸出の取扱いが異なることから貸出金残高推移（末残）の「法人」とは一致しない

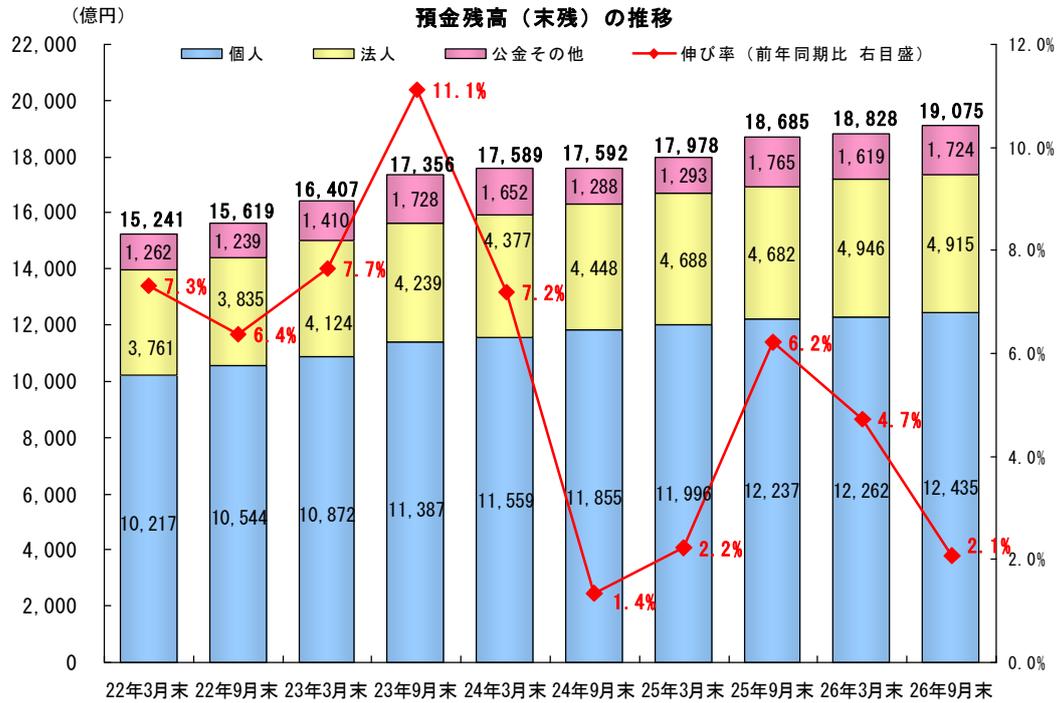
消費者ローン（末残）の推移



* 個人事業性貸出が含まれないことから貸出金残高推移（末残）の「個人」とは一致しない

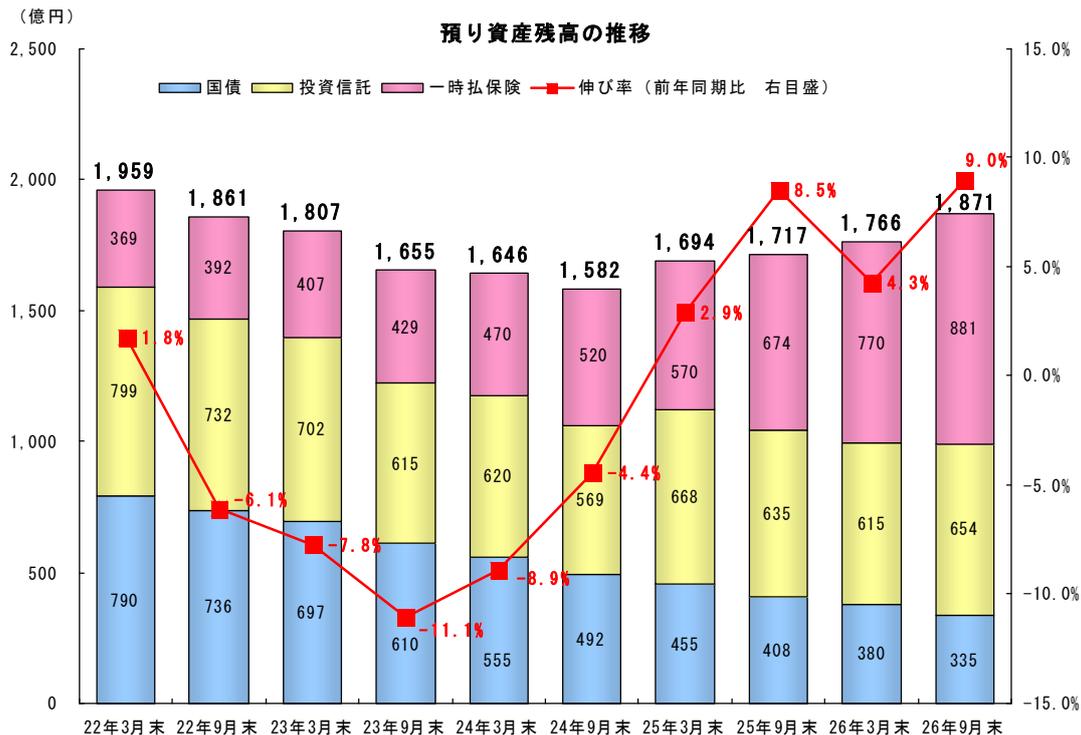
7. 預金残高の推移 (単体)

個人預金が退職金や年金資金、賞与資金の受入などにより増加し、前期末を247億24百万円上回る1兆9,075億61百万円となりました。



8. 預かり資産残高の推移 (単体)

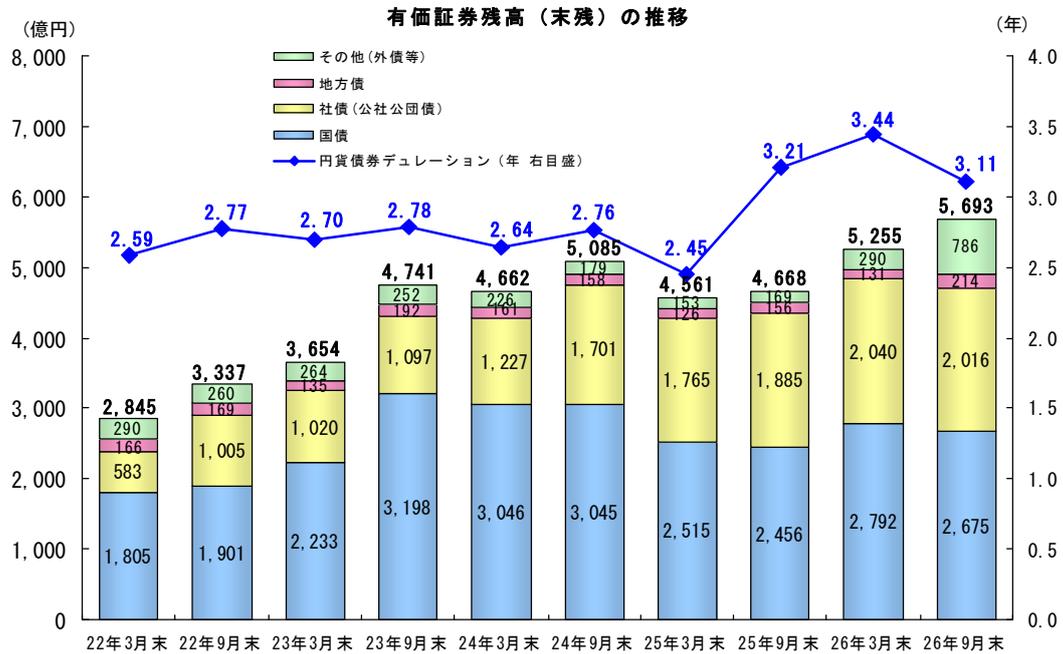
一時払保険商品の商品ラインナップ充実等により販売が好調に推移し、前期末を105億25百万円上回る1,871億62百万円となりました。



*一時払保険：一時払個人年金保険、一時払終身保険、一時払医療保険の契約額

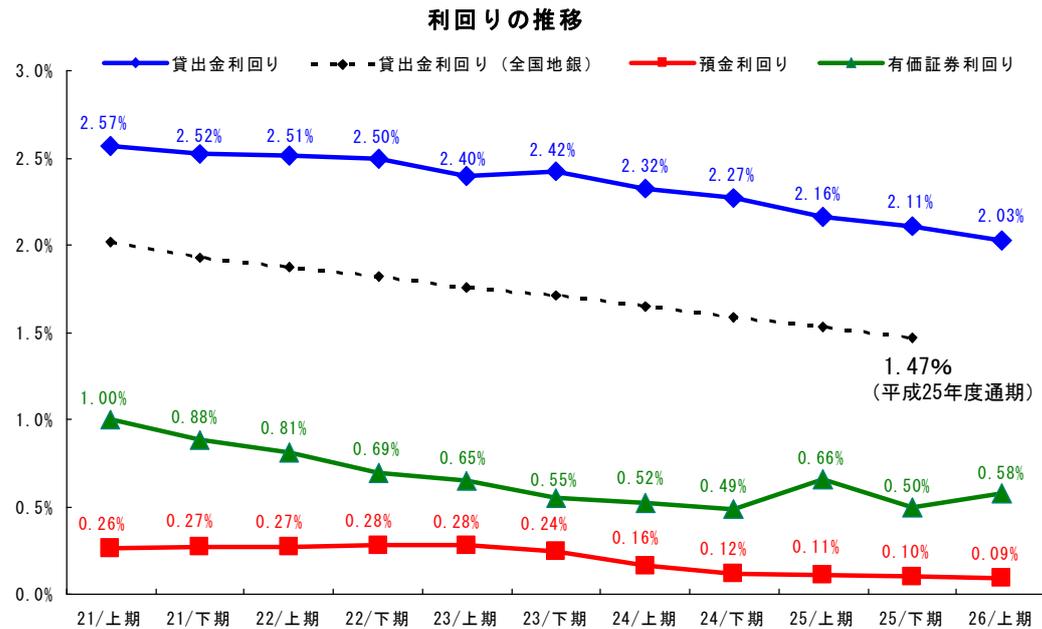
9. 有価証券残高の推移（単体）

外債を中心に残高を積み増し、前期末を437億96百万円上回る5,693億11百万円となりました。



10. 利回りの推移（単体）

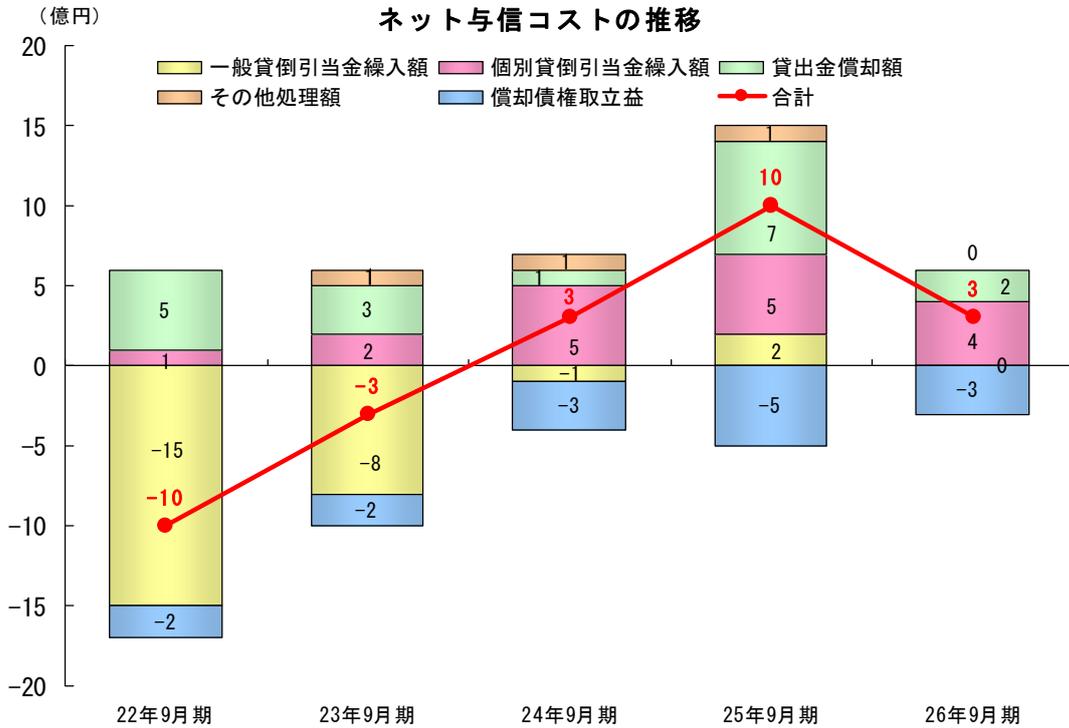
貸出金利回りは低下が続いておりますが、有価証券利回りは運用多様化等により改善しています。



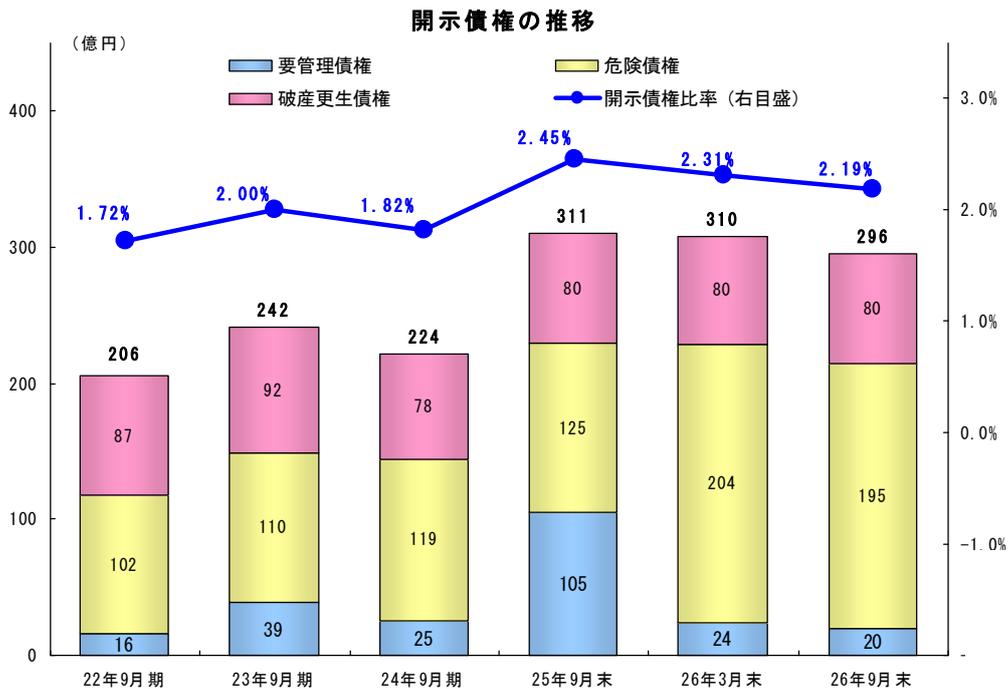
* 「全国地銀」値は、当行にて年度の値を線形補間し作成
* 外貨実質ベース

11. 与信コスト・開示債権の推移（単体）

一般貸倒引当金繰入額や貸出金償却額の減少等により、前年同期を6億80百万円下回る3億48百万円となりました。

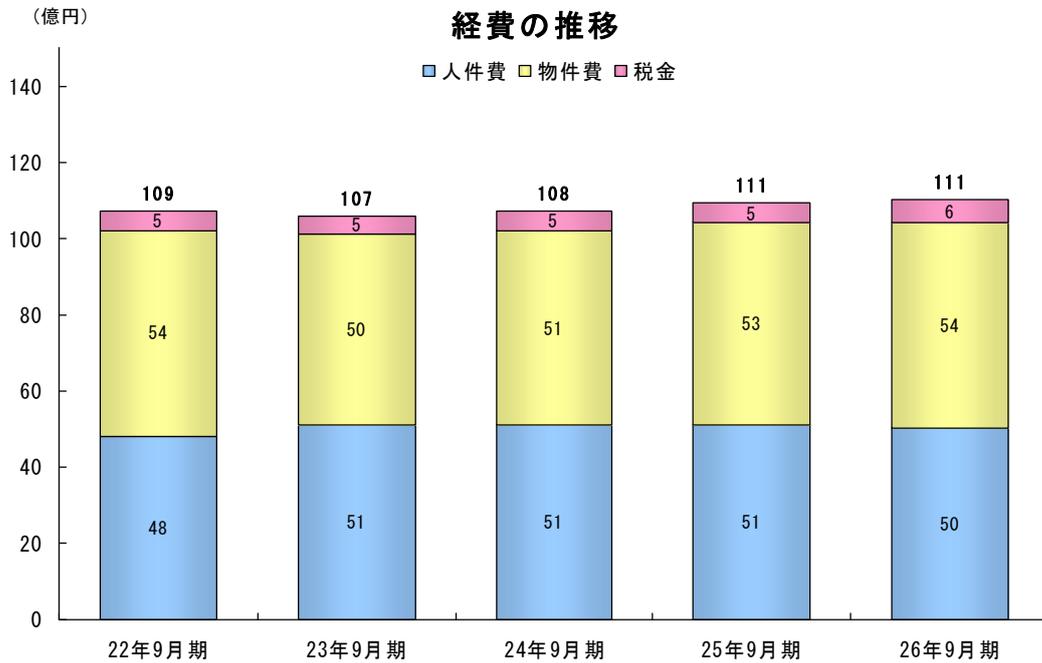


本部・営業店が一体となって経営改善活動に取り組んだこと等から開示債権額は前期末比13億79百万円減少し、開示債権比率は前期末より0.12ポイント改善の2.19%となりました。



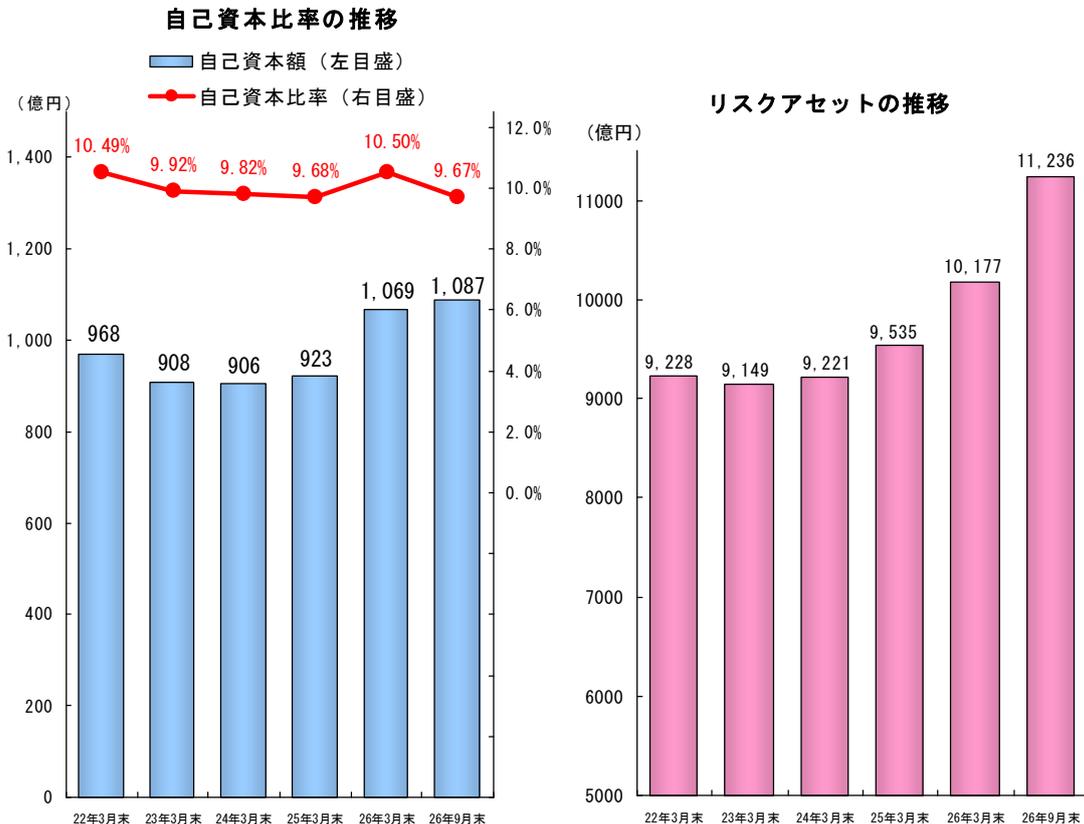
12. 経費の推移 (単体)

営業支援システム等のITインフラの導入等により物件費は増加したものの、人件費の減少により経費はほぼ横ばいとなりました。



13. 自己資本の推移 (単体)

利益の積上げにより自己資本は増加しましたが、貸出金の増加等によりリスクアセットが増加し、前期末より0.83ポイント低下の9.67%となりました。



* 平成26年3月末より新基準 (バーゼルⅢ国内基準) にて算出しております

II 平成27年3月期中間決算の概況

1. 損益状況【単体】

(百万円)

		平成26年中間期		平成25年中間期	
			平成25年中間期比		
業	業務粗利益	1	15,519	363	15,156
	国内業務粗利益	2	15,131	195	14,936
	資金利益	3	13,771	△127	13,898
	役務取引等利益	4	1,217	295	922
	その他業務利益	5	142	27	115
	国際業務粗利益	6	387	167	220
	資金利益	7	216	149	67
	役務取引等利益	8	14	△2	16
	その他業務利益	9	156	19	137
経費(除く臨時処理分)	10	11,155	30	11,125	
人件費	11	5,057	△104	5,161	
物件費	12	5,444	56	5,388	
税金	13	653	79	574	
(対中間期比増減率)			(8.2%)		(11.2%)
業務純益(一般貸倒繰入前)	14	4,363	332	4,031	
除く国債等債券損益(5勘定戻)	15	4,278	366	3,912	
一般貸倒引当金繰入	16	△25	△245	220	
(対中間期比増減率)			(15.2%)		(1.0%)
業務純益	17	4,389	579	3,810	
うち国債等債券損益(5勘定戻)	18	85	△34	119	
臨時損益	19	△367	457	△824	
うち株式等損益(3勘定戻)	20	46	46	△0	
うち不良債権処理額	21	721	△647	1,368	
貸出金償却	22	209	△492	701	
個別貸倒引当金繰入額	23	443	△78	521	
偶発損失引当金繰入額	24	△37	△51	14	
債権売却損	25	0	0	0	
その他の	26	105	△24	129	
うち償却債権取立益	27	347	△213	560	
経常利益	28	4,021	1,037	2,984	
特別損益	29	△17	1	△18	
固定資産処分損益	30	△14	△7	△7	
固定資産減損	31	3	△7	10	
税引前中間純利益	32	4,004	1,038	2,966	
法人税、住民税及び事業税	33	1,154	△47	1,201	
法人税等調整額	34	394	654	△260	
法人税等合計	35	1,549	608	941	
中間純利益	36	2,455	430	2,025	
ネット与信費用(16+21-27)	37	348	△680	1,028	

【連結】

(百万円)

		平成26年中間期		平成25年中間期	
				平成25年中間期比	
連	結 粗 利 益	1	17,074	1,354	15,720
	資 金 利 益	2	13,922	198	13,724
	役 務 取 引 等 利 益	3	2,084	342	1,742
	そ の 他 業 務 利 益	4	1,067	815	252
営	業 経 費	5	11,921	389	11,532
貸	倒 償 却 引 当 費 用	6	755	△889	1,644
	貸 出 金 償 却	7	246	△524	770
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	8	492	△93	585
	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	△89	△226	137
	偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	10	-	△14	14
	パ ル ク セ ー ル 売 却 損	11	0	△6	6
	そ の 他	12	105	△24	129
	償 却 債 権 取 立 益	13	348	△213	561
	株 式 等 関 係 損 益	14	119	119	0
	持 分 法 に よ る 投 資 損 益	15	-	△9	9
	そ の 他	16	68	42	26
	経 常 利 益	17	4,933	1,794	3,139
特	別 損 益	18	542	560	△18
	う ち 負 の の れ ん 発 生 益	19	1,074	1,074	-
	う ち 段 階 取 得 に 係 る 差 損	20	△514	△514	-
	税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	21	5,476	2,355	3,121
	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	22	1,436	67	1,369
	法 人 税 等 調 整 額	23	381	626	△245
	法 人 税 等 合 計	24	1,817	694	1,123
	少 数 株 主 損 益 調 整 前 中 間 純 利 益	25	3,659	1,662	1,997
	少 数 株 主 利 益	26	184	29	155
	中 間 純 利 益	27	3,474	1,632	1,842

(注)連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

(参考)

(百万円)

連 結 業 務 純 益	5,469	1,542	3,927
-------------	-------	-------	-------

(注)連結業務純益=単体業務純益+子会社経常利益+関連会社経常利益×持分-内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連 結 子 会 社 数	6	1	5
持 分 法 適 用 会 社 数	-	△1	1

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	平成26年中間期		平成25年中間期
		平成25年中間期比	
(1) 業務純益(注)	4,363	332	4,031
職員一人当たり(千円)	3,474	252	3,222
(2) 業務純益	4,389	579	3,810
職員一人当たり(千円)	3,494	448	3,046

(注)一般貸倒引当金繰入前

3. 利鞘【単体】

① 全体

(%)

	平成26年中間期		平成25年中間期
		平成25年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.53	△0.06	1.59
(イ) 貸出金利回	2.03	△0.13	2.16
(ロ) 有価証券利回	0.58	△0.08	0.66
(2) 資金調達原価 (B)	1.27	△0.05	1.32
(イ) 預金等利回	0.10	△0.01	0.11
(ロ) 外部負債利回	0.10	△0.15	0.25
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.26	△0.01	0.27

② 国内部門

(%)

	平成26年中間期		平成25年中間期
		平成25年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.52	△0.06	1.58
(イ) 貸出金利回	2.03	△0.13	2.16
(ロ) 有価証券利回	0.54	△0.11	0.65
(2) 資金調達原価 (B)	1.21	△0.04	1.25
(イ) 預金等利回	0.09	△0.02	0.11
(ロ) 外部負債利回	0.10	△0.15	0.25
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.31	△0.02	0.33

4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	平成26年中間期		平成25年中間期
		平成25年中間期比	
国債等債券損益 (5勘定戻)	85	△34	119
売却益	186	△19	205
償還益	-	-	-
売却損	101	16	85
償還損	-	-	-
償却	-	-	-

株式等損益 (3勘定戻)	46	46	△0
売却益	90	65	25
売却損	44	35	9
償却	-	△17	17

5. 自己資本比率(国内基準)

平成26年3月末より新基準(バーゼルⅢ国内基準)にて算出しております。

新基準(バーゼルⅢ)

【単体】

(百万円)

	26年9月末		26年3月末
		25年9月末比	
(1)自己資本比率 (4)÷(5)	9.67%	△0.83%	10.50%
(2)コア資本に係る基礎項目	109,585	1,575	108,010
うち経過措置による算入額	21,730	-	21,730
(3)コア資本に係る調整項目	861	△209	1,070
(4)自己資本 (2)-(3)	108,723	1,784	106,939
(5)リスク・アセット等	1,123,579	105,846	1,017,733
オン・バランス	1,051,819	101,212	950,607
オフ・バランス	9,175	3,713	5,462
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除した額	62,579	923	61,656

【連結】

(百万円)

	26年9月末		26年3月末
		25年9月末比	
(1)自己資本比率 (4)÷(5)	10.05%	△0.79%	10.84%
(2)コア資本に係る基礎項目	116,206	4,196	112,010
うち経過措置による算入額	21,730	-	21,730
(3)コア資本に係る調整項目	861	△209	1,070
(4)自己資本 (2)-(3)	115,344	4,405	110,939
(5)リスク・アセット等	1,146,837	123,850	1,022,987
オン・バランス	1,071,690	118,807	952,883
オフ・バランス	9,220	3,708	5,512
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除した額	65,921	1,338	64,583

旧基準

(百万円)

	25年9月末	25年9月末
	【単体】	【連結】
(1)自己資本比率	9.70%	10.09%
基本的項目比率	8.53%	8.85%
(2)基本的項目	82,468	86,133
(3)補完的項目	11,878	12,537
土地の再評価差額の45%	1,752	1,752
一般貸倒引当金	2,126	2,785
負債性資本調達手段等	8,000	8,000
(4)控除項目	500	500
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	500	500
(5)自己資本(2)+(3)-(4)	93,847	98,171
(6)リスク・アセット	966,744	972,176
オン・バランス	901,019	903,488
オフ・バランス	4,622	4,675
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除した額	61,102	64,012

6. ROE【単体】

(%)

	26年9月末			25年9月末	26年3月末
		25年9月末比	26年3月末比		
業務純益(一般貸倒繰入前)ベース	9.75	0.47	△0.07	9.28	9.82
業務純益ベース	9.81	1.04	△0.30	8.77	10.11
当期純利益ベース	5.48	0.82	1.57	4.66	3.91

(注) $ROE = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{(\text{期首株主資本} + \text{期末株主資本}) \div 2} \times 100$

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施(前(後))

未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(百万円)

		26年9月末		25年9月末	26年3月末	
		25年9月末比	26年3月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	709	70	21	639	688
	延滞債権額	26,804	6,844	△ 897	19,960	27,701
	3ヶ月以上延滞債権	323	△ 206	△ 76	529	399
	貸出条件緩和債権	1,681	△ 8,364	△ 402	10,045	2,083
	合計	29,518	△ 1,656	△ 1,354	31,174	30,872

貸出金残高(末残)	1,338,410	76,463	8,403	1,261,947	1,330,007
-----------	-----------	--------	-------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.05	0.00	0.00	0.05	0.05
	延滞債権額	2.00	0.42	△ 0.08	1.58	2.08
	3ヶ月以上延滞債権	0.02	△ 0.02	0.00	0.04	0.02
	貸出条件緩和債権	0.12	△ 0.67	△ 0.03	0.79	0.15
	合計	2.20	△ 0.27	△ 0.12	2.47	2.32

【連結】

(百万円)

		26年9月末		25年9月末	26年3月末	
		25年9月末比	26年3月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	833	33	2	800	831
	延滞債権額	27,012	6,770	△ 903	20,242	27,915
	3ヶ月以上延滞債権	328	△ 214	△ 77	542	405
	貸出条件緩和債権	1,721	△ 8,390	△ 413	10,111	2,134
	合計	29,895	△ 1,802	△ 1,392	31,697	31,287

貸出金残高(末残)	1,327,418	66,387	△ 1,723	1,261,031	1,329,141
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.06	0.00	0.00	0.06	0.06
	延滞債権額	2.03	0.43	△ 0.07	1.60	2.10
	3ヶ月以上延滞債権	0.02	△ 0.02	△ 0.01	0.04	0.03
	貸出条件緩和債権	0.12	△ 0.68	△ 0.04	0.80	0.16
	合計	2.25	△ 0.26	△ 0.10	2.51	2.35

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末
	25年9月末比	26年3月末比		
貸倒引当金	5,936	1,560	4,376	5,697
一般貸倒引当金	1,624	△502	2,126	1,650
個別貸倒引当金	4,311	2,062	2,249	4,046

【連結】

(百万円)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末
	25年9月末比	26年3月末比		
貸倒引当金	8,478	1,650	6,828	7,892
一般貸倒引当金	2,269	△516	2,785	2,221
個別貸倒引当金	6,209	2,166	4,043	5,671

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末
	25年9月末比	26年3月末比		
部分直接償却前	29.32	1.13	28.19	28.88
部分直接償却後	14.93	5.22	9.71	13.48

(注) 26年9月末の担保保証等を含んだカバー率は、部分直接償却前で85.80%、部分直接償却後で82.92%であります。

【連結】

(%)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末
	25年9月末比	26年3月末比		
部分直接償却前	29.82	1.01	28.81	29.38
部分直接償却後	15.71	4.92	10.79	14.29

(注) 26年9月末の担保保証等を含んだカバー率は、部分直接償却前で85.73%、部分直接償却後で82.87%であります。

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(百万円、%)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末	
	25年9月末比	26年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,044	△ 10	△ 33	8,054	8,077
危険債権	19,572	7,015	△ 869	12,557	20,441
要管理債権	2,005	△ 8,569	△ 477	10,574	2,482
合計 (A)	29,622	△ 1,565	△ 1,379	31,187	31,001
正常債権	1,317,101	78,464	8,970	1,238,637	1,308,131
総与信残高 (B)	1,346,724	76,900	7,592	1,269,824	1,339,132
総与信残高に占める割合 (A)/(B)	2.19	△0.26	△ 0.12	2.45	2.31
部分直接償却額	6,016	△ 2,225	△ 674	8,241	6,690

<参考>

【連結】

(百万円、%)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末	
	25年9月末比	26年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,246	△ 472	△ 160	10,718	10,406
危険債権	19,857	7,154	△ 942	12,703	20,799
要管理債権	2,106	△ 8,644	△ 491	10,750	2,597
合計 (A)	32,210	△ 1,963	△ 1,592	34,173	33,802
正常債権	1,341,182	71,547	△ 1,011	1,269,635	1,342,193
総与信残高 (B)	1,373,393	69,585	△ 2,602	1,303,808	1,375,995
総与信残高に占める割合 (A)/(B)	2.34	△0.28	△ 0.11	2.62	2.45
部分直接償却額	6,016	△ 2,225	△ 674	8,241	6,690

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末	
	25年9月末比	26年3月末比			
保全額 (C)	24,577	△491	△1,422	25,068	25,999
貸倒引当金	4,412	1,377	246	3,035	4,166
担保保証等	20,164	△1,869	△1,669	22,033	21,833
					(%)
保全率 (C)/(A)	82.96	2.59	△ 0.90	80.37	83.86

<参考>

【連結】

(百万円)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末	
	25年9月末比	26年3月末比			
保全額 (C)	26,827	△871	△1,568	27,698	28,395
貸倒引当金	6,456	1,198	257	5,258	6,199
担保保証等	20,371	△2,069	△1,825	22,440	22,196
					(%)
保全率 (C)/(A)	83.28	2.23	△0.72	81.05	84.00

6. 開示債権の状況 1

① 自己査定結果（債務者区分）

【単体】

（百万円）

	26年9月末		25年9月末	26年3月末	
	25年9月末比	26年3月末比			
破綻先	710	71	19	639	691
実質破綻先	7,333	△82	△53	7,415	7,386
①小計	8,044	△10	△33	8,054	8,077
②破綻懸念先	19,572	7,015	△869	12,557	20,441
(①+②)	27,617	7,005	△901	20,612	28,518
③要注意先	156,231	△14,781	△4,672	171,012	160,903
④要管理債権	2,005	△8,569	△477	10,574	2,482
合計(①+②+③)	183,849	△7,775	△5,572	191,624	189,421
金融再生法開示債権 (①+②+④)	29,622	△1,565	△1,379	31,187	31,001
⑤正常先	1,162,875	84,675	13,165	1,078,200	1,149,710
総与信額 (①+②+③+⑤)	1,346,724	76,900	7,592	1,269,824	1,339,132

(注) 総与信額・・・貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金

② 自己査定結果（分類状況）

【単体】

（百万円）

	26年9月末		25年9月末		26年3月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,346,724	100.00%	1,269,824	100.00%	1,339,132	100.00%
非分類額	1,194,781	88.71%	1,111,612	87.54%	1,183,937	88.41%
分類額合計	151,942	11.28%	158,211	12.45%	155,195	11.59%
Ⅱ分類	147,986	10.98%	156,289	12.30%	151,526	11.32%
Ⅲ分類	3,956	0.29%	1,922	0.15%	3,668	0.27%
Ⅳ分類	-	-	-	-	-	-

・ 金融再生法開示基準

自己査定の債務者区分	債権区分 (金融再生法)	償却・引当の方針
破綻先債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を償却・引当
実質破綻先債権		
破綻懸念先債権	危険債権	貸倒実績率等に基づいて個別債務者毎に予想損失額を見積り、予想損失額に相当する額を計上
要注意先債権	(要管理先債権)	要管理債権 貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を引当
	(その他の要注意先債権)	
正常先債権	正常債権	貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を引当

7.開示債権の状況2 図表【単体】

(億円)

自己査定における 債務者区分		金融再生法 に基づく開 示債権	分 類				引当金	引当率 (注)	保 全 率
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類			
破綻先 7	実質破綻先 73	破産更生等 債 80	引当金・担保・保証 等による保全部分 13	67	全額引当 -	全額償却・ 引当 -	2	100.00%	100.00%
				(2)	(56)				
破綻懸念先 195		危険債権 195	引当金・担保・保証 等による保全部分 70	85	必要額を 引当 39(80)		39	49.87%	破綻懸念 先以下に 対する 保全率 85.67%
要 注 意 先	要管理先 34	要管理債権 20	担保・保証等による 保全部分 11 0	33	※()内は償却・引当 前の分類額		4	18.29%	79.78%
	そ の 他 注 意 先 1,528	正常債権	234	1,293			9	0.64%	
正 常 先 11,628		13,171	11,628				2	0.01%	開示債権 合 計 82.96%

合 計 13,467	合 計 296	非分類 11,947	Ⅱ分類 1,479	Ⅲ分類 39	Ⅳ分類 -	合 計 57
---------------	------------	---------------	--------------	-----------	----------	-----------

(注) 引当率は債務者区分ごとにそれぞれ下記の比率を記載しております。
 正常先及びその他要注意先……………債権額に対する引当率
 要管理先以下……………無担保部分に対する引当率

8. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末	
	25年9月末比	26年3月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,338,410	76,463	8,403	1,261,947	1,330,007
製造業	47,216	△3,862	△5,337	51,078	52,553
農業、林業	2,392	396	78	1,996	2,314
漁業	586	△123	△42	709	628
鉱業、採石業、砂利採取業	3,631	46	△1,867	3,585	5,498
建設業	57,670	429	△2,157	57,241	59,827
電気・ガス・熱供給・水道業	6,085	2,593	3,106	3,492	2,979
情報通信業	7,217	△2,461	561	9,678	6,656
運輸業、郵便業	32,150	12,842	10,288	19,308	21,862
卸売業、小売業	99,303	△6,565	△6,639	105,868	105,942
金融業、保険業	34,637	9,533	2,104	25,104	32,533
不動産業、物品賃貸業	331,156	20,909	10,411	310,247	320,745
医療・福祉	65,312	11,933	3,451	53,379	61,861
各種サービス業	77,814	△1,207	△1,353	79,021	79,167
地方公共団体	101,098	△1,427	△19,394	102,525	120,492
その他	472,130	33,426	15,190	438,704	456,940

②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末	
	25年9月末比	26年3月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	29,518	△1,656	△1,354	31,174	30,872
製造業	1,402	△335	△31	1,737	1,433
農業、林業	135	14	10	121	125
漁業	6	△10	△9	16	15
鉱業、採石業、砂利採取業	151	△3	△1	154	152
建設業	1,813	△667	△365	2,480	2,178
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-
情報通信業	343	16	16	327	327
運輸業、郵便業	55	△24	△47	79	102
卸売業、小売業	3,999	△258	△857	4,257	4,856
金融業、保険業	-	-	-	-	-
不動産業、物品賃貸業	4,709	△315	△232	5,024	4,941
医療・福祉	164	51	△14	113	178
各種サービス業	11,048	292	416	10,756	10,632
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	5,689	△414	△238	6,103	5,927

③卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高【単体】

(百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3か月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸売、小売	25年9月末	105,868	5	1,823	2,417	10
	26年3月末	105,942	12	1,499	3,339	5
	26年9月末	99,303	-	1,035	2,958	5
建設	25年9月末	57,241	70	13	2,312	84
	26年3月末	59,827	25	-	2,056	96
	26年9月末	57,670	7	-	1,666	138
不動産	25年9月末	280,125	2	690	4,247	15
	26年3月末	290,327	-	205	4,676	14
	26年9月末	300,135	9	179	4,459	-
その他金融	25年9月末	17,868	-	-	-	-
	26年3月末	22,918	-	-	-	-
	26年9月末	25,713	-	-	-	-

(百万円)

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸売、小売	25年9月末	115,201	1,829	1,809	618
	26年3月末	115,504	1,511	2,874	499
	26年9月末	108,750	1,035	2,560	429
建設	25年9月末	63,536	83	1,835	565
	26年3月末	66,731	25	1,524	628
	26年9月末	64,587	7	1,339	467
不動産	25年9月末	290,130	693	2,040	2,224
	26年3月末	300,340	205	2,484	2,206
	26年9月末	307,493	189	2,127	2,333
その他金融	25年9月末	17,897	-	-	-
	26年3月末	22,948	-	-	-
	26年9月末	25,743	-	-	-

④消費者ローン残高【単体】

(百万円)

	26年9月末			25年9月末	26年3月末
		25年9月末比	26年3月末比		
消費者ローン残高	464,551	23,701	9,632	440,850	454,919
うち 住宅ローン残高	398,283	18,587	7,539	379,696	390,744
うち その他ローン残高	66,268	5,114	2,093	61,154	64,175

⑤中小企業等貸出金【単体】

(百万円)

	26年9月末			25年9月末	26年3月末
		25年9月末比	26年3月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	1,122,399	78,359	34,524	1,044,040	1,087,875
総貸出金残高 (B)	1,338,410	76,463	8,403	1,261,947	1,330,007
中小企業等貸出金比率 (A)/(B)	83.86	1.13	2.07	82.73	81.79

⑥信用保証協会保証付き融資【単体】 (百万円)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末
	25年9月末比	26年3月末比		
信用保証協会保証付融資	51,038	△4,807	55,845	54,340
特別保証枠	26	△5	31	28

⑦系列ノンバンク向け融資残高【単体】 (百万円)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末
	25年9月末比	26年3月末比		
系列ノンバンク向け融資残高	12,791	1,878	10,913	10,595

9. 預金、貸出金の残高【単体】 (百万円)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末
	25年9月末比	26年3月末比		
預金(末残)	1,907,561	38,963	1,868,598	1,882,837
(平残)	1,898,478	56,217	1,842,261	1,836,476
貸出金(末残)	1,338,410	76,463	1,261,947	1,330,007
(平残)	1,302,703	74,148	1,228,555	1,247,731

10. 個人、法人預金(平残)【単体】 (百万円)

	26年9月末		25年9月末	26年3月末
	25年9月末比	26年3月末比		
個人預金	1,242,017	21,297	1,220,720	1,226,900
流動性	572,252	45,563	526,689	540,017
定期性	669,765	△24,266	694,031	686,883
法人預金	479,722	25,646	454,076	453,272
流動性	304,638	18,280	286,358	287,452
定期性	175,083	7,365	167,718	165,819

<参考資料>

1. 業績等予想【単体】

①平成26年度業績予想

(百万円)

	25年度 実績	26年度 中間期実績	26年度 予想
経常収益	37,945	19,103	36,500
経常利益	6,363	4,021	5,300
当期純利益	3,414	2,455	3,300
業務純益	8,818	4,389	7,300
業務純益(一般貸倒繰入前)	8,564	4,363	7,300
除く国債等関係損益	8,499	4,278	7,300
貸出金関係損失	3,784	721	3,000

②業務純益について

(百万円)

	一般貸引繰入前		一般貸引繰入後
		除く債券損益	
25年9月期	4,031	3,912	3,810
26年3月期	8,564	8,499	8,818
26年9月期	4,363	4,278	4,389
27年3月期予想	7,300	7,300	7,300

2. 従業員・店舗等【単体】

①役職員数

(人)

	26年9月末			25年9月末	26年3月末
		25年9月末比	26年3月末比		
役員数	12	0	0	12	12
従業員数	1,280	△5	29	1,285	1,251

②拠点数

(店)

	26年9月末			25年9月末	26年3月末
		25年9月末比	26年3月末比		
国内本支店	76 (17)	1 (1)	1 (1)	75 (16)	75 (16)
海外支店					
海外現地法人					

(注). 拠点数には出張所も含まれています。()は出張所数です。

3. 保有株式について【単体】

①保有株式 (百万円)

	取得原価ベース	時価ベース
25年9月末	6,996	7,276
26年3月末	8,683	9,129
26年9月末	8,735	9,279

②減損処理について (百万円)

	株式等関係損益	
		うち減損処理
25年9月末	△0	17
26年3月末	△0	17
26年9月末	46	-

4. 不良債権について

①処理損失

a.単体ベース (百万円)

	①一般貸倒引 当金純繰入額	②不良債権 処理額	①+② 総与信費用
25年9月末	220	1,368	1,589
26年3月末	△254	3,784	3,529
26年9月末	△25	721	695
	期初見込額	-	1,500
27年3月期予想	-	3,000	3,000

※「②不良債権処理額」は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却、債権売却損などの合計。

b.連結ベース (百万円)

	①一般貸倒引 当金純繰入額	②不良債権 処理額	①+② 総与信費用
25年9月末	137	1,506	1,644
26年3月末	△426	4,065	3,638
26年9月末	△89	845	755
	期初見込額	-	1,700
27年3月期予想	-	3,400	3,400

②残高 (百万円)

	自己査定				
	① 破綻・実質破綻先	②破綻懸念先	①+② 破綻懸念先以下	③要注意先債権	①+②+③
25年9月末	8,054	12,557	20,612	171,012	191,624
26年3月末	8,077	20,441	28,518	156,914	185,432
26年9月末	8,044	19,572	27,617	156,231	183,849

金融再生法基準	
④要管理債権	①+②+④計
10,574	31,187
2,482	31,001
2,005	29,622

③最終処理と新規発生

a. 残高の年間比較

(百万円)

	25年9月末	新規増加	オフバランス化	26年9月末	
					増減26/9-25/9
破産更生等債権	8,054	1,249	△2,543	8,044	△10
危険債権	12,557	10,484	△2,185	19,572	7,015
計	20,612	11,733	△4,728	27,617	7,005

b. 上期比較

(百万円)

	26年3月末	新規増加	オフバランス化	増減
				26/9-26/3
破産更生等債権	8,077	688	△1,517	△33
危険債権	20,441	1,477	△1,549	△869
計	28,518	2,166	△3,067	△901

c. オフバランス化の内訳

(百万円)

	26年9月末	26年3月末	
			25年9月末
清算型処理	166	78	78
債権流動化	0	75	0
直接償却	336	1,602	1,222
その他	2,563	5,825	4,244
回収・返済	2,060	4,980	3,656
業況改善	503	845	588
合計	3,067	7,583	5,546

④債務者区分ごとの引当額と引当率

	26年9月末		26年3月末		25年9月末				
	無担保部分の	金額	無担保部分の	金額	無担保部分の	金額			
実質破綻・破綻先債権	100.00%	2億円	100.00%	2億円	100.00%	2億円			
破綻懸念先債権	49.87%	39億円	49.85%	36億円	49.69%	18億円			
要管理先債権	18.29%	4億円	15.82%	4億円	17.45%	10億円			
その他要注意先債権	無担保部分の	1.89%	9億円	無担保部分の	1.99%	10億円	無担保部分の	1.91%	9億円
	債権額の	0.64%	9億円	債権額の	0.64%	10億円	債権額の	0.59%	9億円
正常先債権	債権額の	0.01%	2億円	債権額の	0.01%	2億円	債権額の	0.00%	0億円

⑤不良債権比率(金融再生法基準)

(%)

	24年9月期	25年3月期	25年9月期	26年3月期	26年9月期	27年3月期見込
単体ベース	1.82%	2.57%	2.45%	2.31%	2.19%	2%台
連結ベース	2.05%	2.74%	2.62%	2.45%	2.34%	2%台